

宇治市災害ボランティアセンター

運営にご協力いただいた皆様

拝啓 師走の候、皆様におかれましてはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、去る8月13日夜半から14日未明にかけての豪雨被害に対する宇治市災害ボランティアセンターの運営に際し、多大なる御支援を賜り誠にありがとうございました。

今回の災害に際しましては、宇治市災害対策本部からの要請により、いち早く災害時体制に移行いたしました。常設型センターとして訓練を行っていたとはいえ、実際の災害時体制での運営は試行錯誤の連続でした。9月9日に平常時体制に戻るまでの間、延べ3,200人を超えるボランティアの皆さんの御参加をいたくなかで支援活動が展開できました。発生がお盆の時期と重なり、様々な困難を伴ったなかにもかかわらず運営できたのは、多くの皆様方にスタッフとしての御協力や資機材の御提供など人的・物的な面で大きな御支援を賜ったからこそと改めて感謝しているところでございます。

宇治市災害ボランティアセンターの事務局を担う本会は、地域での協働により地域福祉活動を進めていく役割から“コラボネット宇治”（コラボレーション：協働、ネットワーク：つながり）を愛称としています。今回の宇治市災害ボランティアセンターでは、運営委員を中心にしながらも、普段からの皆様方とのつながりが生かされスムーズな運営ができ、まさしく本会の理念が実現したものだと思っており、改めて宇治市災害ボランティアセンターの重要性とネットワークの大切さを実感したところでございます。

今後に向けましては、今回の取組みを糧にしながら、災害ボランティアセンターの災害時運営について検討を重ね、それを改めて平常時の取組みにつなげていく所存でございます。

本来ならば拝眉の上お礼申し上げますところでございますが、書面にて厚くお礼申し上げます。引き続き皆様からの御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。

敬具

平成24年12月27日

宇治市社会福祉協議会会長

（コラボネット宇治）

宇治市災害ボランティアセンター代表

伊藤 義明

追伸：センター運営には多くの皆様に御支援をいただきましたが、今回お礼状をお送りしているのは当方が連絡先を把握できている皆様に限られています。お礼ができていない方々も多々おられますので、皆様方からお伝えいただければ幸いと存じます。